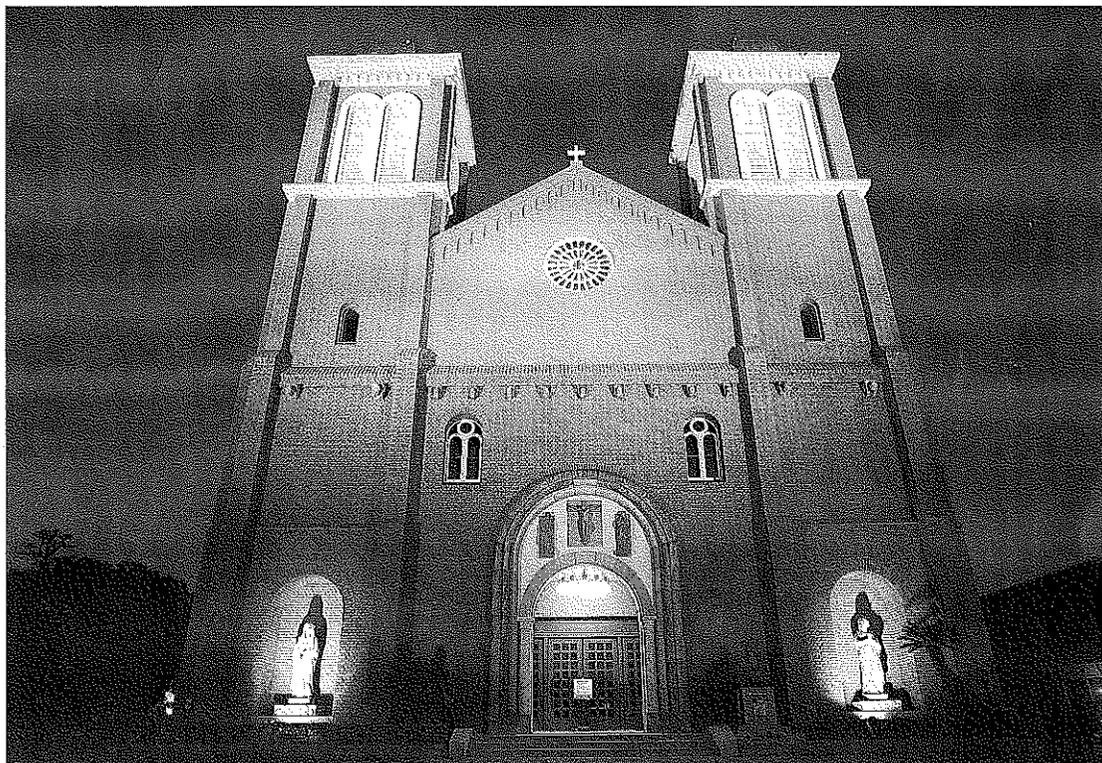


# NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION 30<sup>th.</sup> ANNIVERSARY

共に夢を語り合い自信を持って行動しよう

11



「浦上天主堂、每晚10時迄ライトアップしています」

社団法人 **長崎青年協会**

発行 ● (社)長崎青年協会 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階 会長 和田正信 編集 ● 広報委員会 広報委員長 野島徹也

# 会長あいさつ

会長 和田 正信

今年度スローガン 「共に夢を語り合い自信を持って行動しよう」



会員の皆様、10月6日くんち前夜祭、10月8、9、10日のおくんち広場と大変おつかれ様でした。6日の前夜祭では参加して下さった施設の子供達の目の輝き、喜びをはだで感じとても感動する事が出来ました。

又おくんち広場では、今年の担当委員会のこだわりであった子供達の広場（禁煙広場）へのアピール、そして、ゴミの分別の徹底と来場して下さった皆様方の御協力と御理解を得て、すばらしい事業を行う事が出来たと思えます。本当に担当委員会である地域事業委員会と企画委員会の皆様ありがとうございました。

さて、10月21日の総会に於きまして次年度会長は伊藤克樹君に決まりました。いよいよ今年度もあと半年となったわけです。残された時間に全力をそそぎ、無事次年度にバトンタッチできるようにがんばってまいりますので、どうぞ皆様の御協力の程よろしくお願い致します。

最後になりますが、30周年記念事業がいよいよ本格化してまいりました。12月5日（土）のブリックホールでの日蘭交流400周年記念「日蘭おもしろクイズ、なんでんかんでんものしり王者決定戦」を全会員一丸となって大成功させたいと思っておりますので、どうぞ皆様の御協力をたまわりますようよろしくお願いたします。

## 10月臨時総会「次年度会長 伊藤克樹君に決定！」

去る10月21日（水）ホテルニュー長崎において臨時総会が開催された。まず会長挨拶、委員会報告、同好会報告に続き、船越君による「シリーズ出島」の高尚かつ学術的講演が行なわれた後、臨時総会の開催となった。

第一号議案、会長選出の件では、選挙管理委員会の指示のもと信任投票が厳正に行なわれ、次年度会長に伊藤克樹君が選任された。

総会閉会后、再び例会が行なわれ、本年度はじめての3分間スピーチ（6名）、誕生者お祝い、よるこびコーナーが行なわれた後、10月臨時総会は閉会した。

本年度の総務例会委員会としては、「全員に3分間スピーチをお願いする」ことを目標としているだけに、残り半年間でどれだけ消化できるかが問題である。また、新入会員をトップに指名したのはいかがなものか。とはいっても、次期会長も無事に決定し、「シリーズ出島」「3分間スピーチ」等、本年度はじめて担当委員会の思惑どおりの例会進行が行なえた10月臨時総会であった。



### <臨時総会成立宣言>

会員総数	100名
出席者	52名
委任状	30名
総数	82名

## 2次懇親会：「ぐるめ懇親会 in October」



日時：10月21日 場所：大平楽思案橋店

まず、大平楽の焼肉と言えは誰もが印象に残るのがピリッと辛いタレだろうと思う。このタレだが、辛口がダメな人には甘口の普通の人にはちょうど良いくらいの甘タレがあるのもウレシイ。

しかし、私としては辛口を3分の2甘口を3分の1の割合で配合するのがベストの加減になると思う。なるほどまわりを見わたすと、ほとんどの人が辛口と甘口のタレを自分の好みに応じて混ぜ合せている。当然のことだがタレだけではなく、カルビ、ロース、牛タン、ミノ等々が美味であるのは言うまでもない。臨時総会の2次会ということもあるが、出席者が多いのはこの美味しい焼肉のせいではないかと思う。

最後に自ら配膳等いろいろとお世話していただいた新井OBに心から感謝致します。

## 「ちょっと聞いて良かですか？」

10月臨時総会に出席した56名に聞きました。(有効回答46名)

Q 1. 皆さんにとって今の季節を、〇〇の秋で表現するとなんですか？

仕事・新々・人肌恋しい・休憩・吉野・食欲・独り身・金欠病・衣替え・失意・静・ビール・運動・ダイエット・日蘭クイズ・息子受験・戻り鰹・セピア色・風邪・解凍・パスワード・沈黙・ゲーム・変革・実り・おくんち・無欲・アウトドア・アナウンス効果で不況・〇遊び・の秋

Q 2. いよいよ、次年度の体制作りも考えなければと思いますが、あなたはどの理事者又どの委員会に配属されたいですか？

・副会長 0人 ・室長 0人 ・監事 6人 ・事務局長 1人 ・事務局員 3人  
 ・青少年委員長 1人 ・青少年、総務副委員長 各1人 ・交流、地域事業委員会 各1名  
 ・広報委員会 2名 ・その他(会員育成委員会、会員開発)

Q 3. NYAで、新たに取り組みたい事業、又は見なおす事業があればお書きください。

**新たな事業**(献血の日、環境保護、観光、老人ボランティア、新人会員に絡めた、バザー、クリスマスにちなんだ、出島復興、協会発の勉強会、他県のボランティア団体と交流、平和活動、ボーリング、新年会、ねるとん、会員が興味を持つ、不要、等)

**見なおす事業**(みなとまつり、留学生、家族懇親会、ソフトボール、忘年会、ランタン、餅つき、文化財、厄入り、例会、ネットワーク、対外、協会の体制、ふーせんバレー、全て、等)

Q 4. あなたはNYAに入会したことが、どう影響していますか？

・プラスになった 30人 ・マイナスになった 0人 ・プラスもマイナスもある 13人  
 ・何も変わらない 0人

Q 5. あなたの今の生活の満足度をお聞かせください。 満足度 5～1

満足	5	4	3	2	1	不満
住まい	12人	8人	16人	6人	3人	
所得	8人	6人	19人	9人	4人	
仕事	9人	12人	20人	3人	2人	
健康	10人	10人	13人	9人	4人	
環境(自然)	6人	7人	16人	14人	3人	

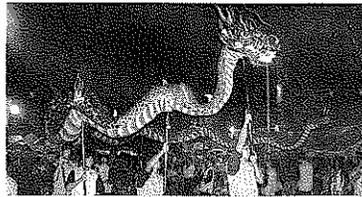
Q 6. 会員に投げかけたい質問、意見があればお書きください。

・例会だけは出て来い ・委員会のやりたい事はやらせる ・若手があまりいませんね  
 ・本気で動いて ・話してやりたい事をやっていますか ・マイバースでがんばろー！  
 ・時間をいかに作っているか ・生真面目より楽しく、楽しくリラックス ・伝統と変革  
 ・もっと積極的に出席して欲しい

# '98 おくんち広場



前夜祭



前夜祭



おくんち広場全景



30周年おもしろ歴史館

ブースを立ち上げていた。そうやって、ただの小さな公園が、少しずつおくんち広場らしくなっていくのを見るのはなかなか楽しいものである。設営しているメンバーの顔も、心なしか嬉々として見える。(ピカチュウの絵を描いていた数名の顔には笑顔がなかったけど。)

6日の雨は本当に残念だったけれども、担当委員長よりメッセージを頂いています。

「おくんち前夜祭皆様のおかげをもちまして、雨にもかかわらず多数のご参加によりまして多いに盛り上がりました。毎年思うことですが、子供たちのあの目の輝きを見てると前夜祭をしていても励みになります。今年は雨でイベントを中止にと思っていたと、十善寺龍踊りの皆様方が、駆けつけて龍踊りを披露していただきまして、我々にとっても子供たちにとっても忘れられない一日となりました。十善寺の皆様ありがとうございました。御協力いただきました各団体の方々ありがとうございました。」

さて、いよいよ本番であるが、雨で順延になった8、9、10日の3日間、好天にも恵まれ、人出もまです。ゲーム・食品ともにおおむね順調だった。

さて、先にもふれたが、今年の大きな特徴は会場の禁煙と、清掃・分別回収の徹底であった。

毎度のことながら、本当にこの事業、おくんち広場というものは、実に変なもんだと思わされる。

担当の地域事業委員会では、8月ごろから何を出店するのか、どの委員会にふりわけするのか、

等の話し合いがなされていたが、この時点で、すでに委員会のメンバーは改めてくんち事業の大変さに気付かされ、青ざめていたのだそう。しかしその後、「本年度をもって協会を去る身としてはなんとしても良いものに仕上げ、それを後輩達にうけついでももらいたい!!」という円能寺委員長のもと、会場の美化、ゴミの分別回収、会場内の禁煙、といった、これまでになかった考え方を提唱。ゲームブースにおいても、人間カーリングやストライクアウトといった斬新なものや、ボールプール、ピカチュウ輪投げといった幼児向けの施設を新設するなど、非常に積極的に委員会のカラーを打ち出してきた。本番が近づくにつれて、青ざめていた委員会のメンバーも、連日のように熱っぽく語り合い、「まさに燃えてきたんだ」と聞いている。

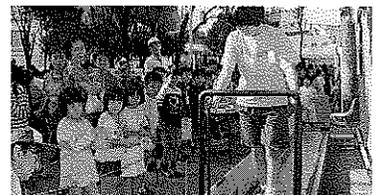
9月下旬からはいよいよ設営が始まった。本番ぎりぎりまで、会員がヒマを見つけては入れ替り立ち替り集まって、それぞれの担当



いらつしゃ〜い



ちゃんと並んでね



人間カーリング



鐘たたき



ストライクアウト

禁煙については、当初理事会でも「それは無理なんじゃないか」という意見が多数であった。オープンエアの公園というスペースで、禁煙というのは、ちょっと行きすぎではないか、という考え方である。それでも「飽くまでもおくち広場の主役は子供達であれば禁煙は妥当」という理念を貫き、実行した地域事業委員会に対して、改めて賛辞をおくりたい。そしてもちろん、協力していただいた来場者の方々にもお礼をいいたい。長崎人も、すつときはちゃんとすつとばいねえ!!という感じである。

もうひとつのゴミについて。

会場内には、いたるところに“燃やせるゴミ”、“燃やせないゴミ”、“資源ゴミ”の3種1セットになったゴミ箱が設置されていて、どのゴミをどの箱に入れるのかが、子供でも判かるよう工夫されていた。禁煙の件とあわせて、場内アナウンスでも繰り返し告知していた。さらに散らかったゴミも、会員が交替で拾い集める徹底ぶりだった。空き缶つぶし機まで用意していた。その甲斐あって会場内は非常にクリーンなままであった。委員会のゴミに対する対応は、高く評価したいと思う。

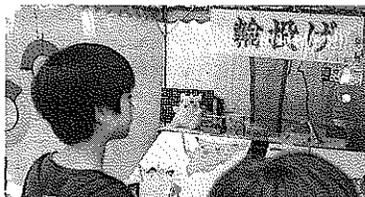
というわけで、本番の3日間



琉球団祭り太鼓



あつ〜!!



ピカチュー



ボールプール



ビールー丁



ガンバツテマス!

も無事終了、撤去(実はこれが一番シンドいんだということを私はようやく認識しました。)をすませ、深夜のお疲れ会となった。数日間のアカを落として飲んだビールは、実にどうしてどうして、うまくないはずがない。泣く人、脱ぐ人、眠る人、形はいろいろあったけど、数十人の心の中は、たぶん同じひとつの感情にうめつくされてたんじゃないかと確信しながら、いつの間にか自分も意識が薄れていった。



終わったら飲むぞ〜

最後になりましたが、おくち広場に関わった全ての人に『本当にお疲れ様でした。来年もがんばろーね』そして、いろいろと御協力いただきました皆様、ありがとうございました。

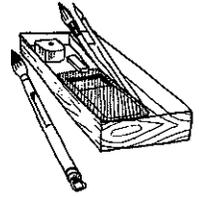
### — そんな男の一人ごと —

ゴミのことが気になる。今年はゴミの回収に成功した。だから次のことが気になる。事業をすればゴミは必ず出る。容器や空き缶だけではない。廃材、針金、ダンボール etc…。ゴミを減らすには2通りの方法しかない。ゴミを出さないか、ゴミを再利用するかの2通りである。事業(イベント)をする際に大量のゴミが出る理由は、“効率”である。効率よく物事を進めることを優先するとゴミが増える。そうすると、事業において、ゴミ問題を考えるというのは、相反すること、矛盾することのようにも見える。

撤去したあとに散らばっている新品同様のビスを拾い集めながら、今年のおくち事業のあり方をもう一回考えなおすための試金石的な意味合いを持っていたことに気がついた。



## オイにも

ゆいごんしょ  
有意言書 (卒業するにあたって)

来年3月で卒業予定の皆様これだけは会員に言い残したいという思いをおおい書き残してもらおうという企画。

## H4.6入会 監事 下釜 一彦

「人」という字が支え合っているように、協会もまた相互扶助により、事業を推進する形もっています。いわば、ボランティアメソッドです。企画立案し、組織し、実行する方法を伝統的に知ることができます。

この、目に見えぬ貴重な財産を自覚し、承継してほしい。そして、「自分のために」体験し、反復してほしいものです。

会費だけ払って、出席しない会員を責めないでください。幽霊も時に蘇ることがあります。求めず、責めず、恕すこと、真の寛容を期待します。

卒業に際し、次代を担う皆さんに次の言葉を贈ります。

静かに行く者は、健やかに行く。

健やかに行く者は、遠くまで行く。

では、また。

## 同好会案内

## ▶パソコン同好会開催

去る10月29日、銅座の銀鍋に於いて、パソコン同好会の初開式(総会)が執り行われた。今回は残念ながらパソコン同好会代表、河野君は欠席だったが定刻通り協会時間でルーズに始まる。今日はパソコン同好会の中でもEメールをしている人が中心だったのでまずはメール仲間の通称を決めようと軽い気持ちで集ったがふざけながらも真剣に、会は臨時総会並みに進行され(壁には式次第も)、議長に石田君、議事録作成人に酒井君、議事録著名人に湯藤君が就き、第1号議案、会の正式名称を「メル友クラブ」に決定、第2号議案、その他動議として、会の位置づけ、外部会員について意見がなされ、「青年協会のパソコン同好会とリンクはしているが、別個の団体としてOBや外部の方の参加も可能とする。但し、外部会員の入会に関しては若干名の推薦を必要とする。メル友クラブは今後団体のフィールドを拡大させていくこととする。会費は別途協議。」また、会長には棕尾OBが就任した。その後、会場を隣の部屋に移し懇親会が行われ、Eメール等の情報交換について皆熱く語り、次回の総会の開催を誓い散会した。



今後もメールしている人だけではなくパソコンについてのイ・ロ・ハから勉強会も行いますので奮っての参加待ってます。

# 言わせろ!!

## 目指せ 満点 委員会

30周年記念事業委員会の巻

今回は、12月5日に長崎ブリックホールで開催される、30周年記念事業「日蘭おもしろクイズなんでもかんでものしり王者決定戦」を目前に控えた30周年担当におじゃました。出席は、田川担当理事、伊藤副理事、平山君、阿比留君、櫻井君、松尾浩君、坂上君、河野君、それに今回、特別に問題の担当をして頂く元会員の大塚さん、プラス船越君でした。当日のタイムスケジュール問題の設問の仕方等、白熱した活発な意見が出され、なかなかまとめきれない様子だったが、一つずつ入念にチェックをしながら、進行案をまとめていった。



是非、会員一丸となってこの事業を成功させたいと思う。

ということで、出席率は $\frac{8}{11}$ で **73点** でした。よくできました。

## PEACE BEAT CLUB '98

10月25日、長崎市平和会館にてPEACE BEAT CLUB '98が開催された。1996年(戦後51周年)に歌手の榎健一を発起人としてアーティストが集い、平和のコンサートを行ったのをきっかけに毎年行われるようになり、今年で3回目の開催となった。今年も榎健一の呼びかけに横道坊主、DEAL、シーナ&ザ・ロケッツ、SHIBA、それにアップルトゥデイのいっちゃんが集まり、会場は300人の観客で盛り上がった。

この事業は例年JCさんを中心として企画、運営されてきたのだが、今回青年協会の有志6人前田君、松尾(浩)君、福田(増)君、酒井君、坂上君と僕(末石)がボランティアという形で参加させて頂いた。

JCさんと青年協会の共同事業(?)ということでJCさんにも非常に喜んで頂き、打ちあげも盛り上がった。米年以降も団体の枠を超えてこの事業が大きくなって行くように関わっていただけたいと思う。

## 詩上法人長崎川柳協会 (題: たま)

今回は渉外委員会の皆さんです。

秋空に たまが廻れば 龍がはねる  
(長崎の秋は、やっぱ「くんち」やね。)  
魂を 玉にこめれば たまに勝つ!!  
(3つも「たま」を使った名句?)  
タマに参加で タマをエラーして 最下位だ  
最下位チーム、5番バッター  
(ソフトはすじ書きのないドラマです。)  
僕たちの 魂みがく ボランティア  
(ん〜っ!!協会の鏡)

サウナ風呂 でてきたときは 玉のあせ  
(玉も!!あせ?)  
妻不在 子供に作る 玉子焼  
(ガンバレ 浩君!)  
龍の玉 踊るさきには この笑顔  
(くんち前夜祭かな?)  
銀の玉 飛ばしすぎたら 無一文  
(健康の為やりすぎに注意しましょう。)

## 長崎青年協会の知ってるつもり

今回の知ってるつもりは餅つき大会に少々ふれてみたい。

餅つき大会の第一回目は1974年(第6年度)金子原二郎会長の時だ。この年は金子OBによると戦後核家族化による、長老軽視の風潮があることを反省し、老人福祉の充実による**地域社会の発展**にとめる為の一つの事業として、老人ホーム日見やすらぎ荘でお年寄りに少しでも喜んでもらえたらと餅つき大会を行なったのが始まりだ。又この年は市内の老人7,200人を長崎敬老観劇会と銘打って東千代之介一座の公演に無料招待も行った。その後2年ほど開成学園で行われた後、又場所を女ノ都山荘に移し6~7年行われた。

この時のエピソードを一つ、女ノ都山荘で行われた餅つき大会、独身女性(年齢に多少問題はあがるが)多数の見守る中、ヨロヨロとしたセクシーな腰つきで独身女性の注目を集め、木の香漂う(きねのくずが多数混入したため)70キロの餅をつきあげ施設に贈られた。さてその餅は食べられたのでしょうか……? 1986年(第18年度)小川一郎会長の時は**チャリティー餅つき大会**を思案橋の銀行の駐車場でいいチャリティー基金を福祉施設に寄付したこともあった。1987年(第19年度)森山茂会長の時に場所を女ノ都ハイツ老友荘に移し留学生も参加、総勢100名で行われた。その後も女ノ都ハイツ老友荘での餅つきは続くが、ここ数年は野母崎脇岬公民館、三和町元宮公園、長崎市公会堂前広場と移り変わっている。餅つきに使うもち米の量だが**120キロが過去最高**と聞いている。そう言えばここ数年の餅つきに凄腕が登場しているが、この**餅つき男**(正体は某会員 大石誠君)何が凄腕かって? **MYきね**(個人所有の)それも巨大なのを持って来る。

それと餅つく時のパワーが凄腕、これを見るだけでも参加する価値有り。今年も頑張れ!そして餅つきの参加者は会員、会員の家族は勿論のこと、留学生、ホームのお年寄り、児童福祉施設の子供達、青少年育成事業に参加してくれた子供達とその年によって対象者は少しずつ違いはするが、今や餅と言えばスーパーでパックになって売っている物しか知らない人や、子供達がいる中で**日本の伝統**の一つを伝えて行くためにもぜひ続けて欲しい事業だ。